

# 社友会だより

## 第13号

発行 センツウ社友会  
 住所 東京都港区赤坂2-4-5  
 〒107-0052 (国際赤坂ビル3F)  
 ドコモ・センツウ株式会社内  
 編集者 大場省平

### 新年のご挨拶

社友会会長 法安忠美

あけましておめでとうございます。

会員並びにご家族の皆様におかれましては、よいお年をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。



昨年は、戦後の占領政策のもと余儀なくされた、わが国の教育をはじめとする諸施策の付けが、一気に噴出したような一面がありました。何でも自由に埋没した規律なき社会から、一日も早く立ち直った、美しい国にしたいものです。

社友会の運営につきましては、段々と軌道に乗りつつあります。会員の増加が進んでおります、会員相互の親睦の輪が広がってきております、会費払込率向上等事務も円滑に進みつつあります。

これも偏に会員の皆様のご協力、ご支援の賜でありまして、厚くお礼申し上げます。

これからも、役員一同、世話役に徹し、念願の全国区に向けて努力して参りますので、皆様のご協力をお願い申し上げます。

会員の皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます、新年のご挨拶と致します。

### \* 最近における社友会役員会の模様 \*

#### [役員会 その1]

平成18年10月27日、本社会議室において開催した。

当日は、法安会長以下、鱒淵、佐々木、大和田、大場長谷川の各理事、清水監事が出席した。

#### (1) 会務報告

- 総会後の役員会は、(役員の) 要望により中止。
- 鱒淵理事から
  - ・関西及び九州地域に役員を増員する件については、両副会長から賛同が得られたが、総会出席は見送られた。
  - ・総会において、関西の村上氏と九州の金重氏が選任された旨、本人及び両副会長連絡した。

#### (2) 議事

- 地域理事との打ち合わせのための役員会開催
  - ・時期は11月中旬。場所は、浜松町近辺の会議室を借り上げることとし、両地域と相談して決定する。
  - ・地域の活動を支援するための予算措置を検討する。
- その他

#### [役員会 その2]

#### 村上理事・金重理事が出席

平成18年11月14日、東京浜松町の島嶼会館にて開催。当日は、関西から村上 功理事、九州地域から金重 寛理事が出席した。

議事に先立ち、法安会長から、「会員は、逐年全国的に増加しつつある、これは各位の活動の賜であり、更に推進し、1日も早く全国区の定着をはかりたい。

しかし、各地には役員が不足しており、会員の増強活動に対処しきれなくなっていることから過般、関西・九州両地域に副会長を補佐して頂く役員を置くこととした。

一方、財政についても厳しい現況ではあるが、軽々に会費の引き上げ等を考えるべきでなく、入会勧誘を積極的に行うことによる会員増強に源を求めたい。

各地域役員との自由奔放な意見交換をお願いする。」要旨の挨拶があった。

続いて、長谷川事務局長から、配布資料により、社友会活動の現況報告があった後、今後の活動全般について地域役員との意見交換を行いたいとの発言があり、議事に入った。

#### 1. 社友会活動の現況について (長谷川事務局長)

- (1) 会員名簿 (2) 未加入状況 (3) 会費の払込状況 (4) 収支の状況 (5) 入会勧奨

① 転籍者等については、リストにより入会案内を郵送しており、今後も続ける。

② 今後の退職者については、会社に協力して貰い、退職関係書類に入会案内を同封する。

これらの進め方については、地域役員と本日協議したい。

#### (6) 運営資金

会費 (約18万円) 会社法人会費 (15万円) で約33万円。

(7) 会の事務は、自宅で行っており、会社の目に見えない支援も得難いほど厳しくなっている。

#### (8) 中央におけるレク活動について (清水監事)

① 親睦会 (飲み会等) は、年2回程度、毎回20名程度の参加。開催案内は、メール、FAX、郵便等。

② デジカメ愛好会 3ヶ月に一度の開催、来年は、先ず、2月頃に雪景色の撮影会を予定。

③ ゴルフコンペは盛んだ。麻雀等も。

#### 2. 入会勧奨・意思疎通関係関連説明 (鱒淵理事)

(1) これまで退職者リストの連絡が不十分で、入会勧奨に支障を来たしていたが、連絡体制が整備されてきたので、入会案内の送付が容易となった。

(2) 既退職者で未入会の方が近くに居られたら、入会を勧めて貰いたい。上記と併せ地域と連携しながら進めたい。

(3) 地域副会長とは、必要に応じて連絡を取っているが、3ヶ月に一度活動状況をお聴きしている。

\* 社友会だよりに皆様からのご意見をお寄せ下さい。 \*

これからの連絡先は何れになるか?

### 3. 地域の状況

#### (1) 関西地域 (村上理事)

- OB会を開催してきているが、社友会としてではない。非会員が含まれているからだ、良い方法を検討してみたい。
- 他の役員からも、未加入者に対する入会勧奨を勧めて貰いたい。
- 会員特典としては、「社友会だより」と「会社報」が年4回届き、OBの状況や会社の動き等が分かる。
- 状況が良く分かったので、積極的に取り組みたい。

#### (2) 九州地区 (金重理事)

- 今後、退職される方については、入会案内を会社関係書類と一緒に渡すようにして貰いたい。
- 地域活動としては、会報にも時々載せているように、年2~3回程度温泉場等への親睦旅行を行なっている。
- いろいろ考えて、親睦の輪を更に広げて行きたい。

### 4. 連絡体制等

- 地域の連絡(事項)は、地域副会長経由で行う。
- 地域の活動支援のための予算措置については、当面見送る。

以上、社友会活動全般について、予定時間を越えて活発な意見交換を行い、「楽しい社友会作り」に向けた協力を申し合わせた。

## \* 社友会デジカメ愛好会 \*

### 第4回例会レポート

穏やかな秋の日曜日、東京武蔵野の面影を残す調布、神代植物公園に我が会員7名は、「ベストショット」を夢見て公園内に足を踏み入れた！と言えばチョーかつこ良いが、日頃あまり花や草木には縁遠い者もひとり、ふたり、グループは、入園早々戸惑い気味で、薔薇を撮ろうか仙人掌



(サボテン)撮ろうかと、入口の「案内板」を見ながら作戦会議と相成りました。

何はともあれ園内へと行進、各自「花は！」「薔薇は！」と被写体を求めて右へ左へ、生憎この日は絶好の行楽日和とあって、家族連れやカップルも多く、なかなかイメージ通りのシャッターチャンスに恵まれず、早くも焦り気味。 たまたま飛来して来たトンボを撮る者、遠方の被写体をフォーカスする者など、遂には傑作は次の期待として早くも夜の反省会の冷たいビールに想いに・・・情熱を移す達人も、また、思い掛けなくイベント会場で催された胡弓の演奏会を鑑賞し、哀愁の調べを聴き入り心癒すグループもいました。ともあれ、時間も過ぎ行き、それぞれ自分の撮った作品に「満足？」して世話人の誘導で隣接する古刹、深大寺へと移動しました。寺の境内は、今までとは一転し静かな散策のひと時となり悠久の昔を偲びひたすらシャッターを切る達人、または人生の行く先を占うためか「おみくじ」に喜ぶメンバーも居たとか。撮影会の最後は恒例のお楽しみ「反省会」と進み静寂な老舗の蕎麦家の大広間を借り切り、前回の作品を各自が出品(6月・新宿御苑にて

開催) 全員でそれぞれ講評し合うのですが、この頃には



そろそろ美酒も進み、講評なのか哄評なのか不明状況となり、愛好会会長の終演宣言となりました。

ともかく親睦を旨とする

当会のこと、作品の出来ばえや良し悪しは別にして、会員同志の再会は弾む会話で時間不足となり、次回(第5回)は雪見る頃に温泉付の一泊旅行撮影会へとエスカレートすることを全員賛成で決議?して例会はお開きと成りました。ご奮闘の皆様お疲れ様でした。

[レポーター 水谷 進さん]

## \* 九州地域 社友会親睦旅行 \* 熊本県菊池温泉にて開催

恒例となった九州地域の「センツウ社友会」親睦旅行も今回で4回目を迎え、熊本県の菊池温泉で9名(木本、



奥原、村上、横溝、濱本、西村、松崎、藤野、金重)の参加を得て実施しました。

ここは紅葉の名所「菊池溪谷」の近く

で、紅葉はすでに終わったということですが、折角近くまで来たのでということで、枯葉を踏みしめながら透き通った水と小川のせせらぎを聞きながら約60分の散策路を半周し、これまでの雑念を払ってすがすがしい気分を満喫しました。

宿のキャッチフレーズ「木漏れ陽の道を抜けると木立の中でひっそりとたたずむどこか懐かしい宿」とおり、こじんまりとした露天風呂が自慢の宿で、我々のほかに



泊り客はなく、露天風呂と、宴会は独占、今までのストレスを解消しました。

翌日はそれぞれ自由行動でしたが、自宅に

直行する人、ドライブしながら美食を求める人、ゴルフに興じる人に別れ散会となりました。ちょっとゴルフ組みを紹介します。首都圏近郊の人には申し訳ありませんが、昼食のステーキ付で何と6,800円です。

午後は皆さんステーキパワーで快調、スコアーは問題外で楽しいラウンドでした。

[レポーター 金重 寛さん]

《 会費のお支払いお済でない方、お早めにお振込み下さい。 》

次回の発行は、4月を予定しております。